

2008 年

11 月 25 日（火曜日） - 京都府漁獲日本一！京丹後に春を招く魚・サワラ -

本日、「京丹後産サワラの地産地消をすすめる会」の発足会が盛会に開催されました。生産者、スーパーマーケットなどの小売業の皆さんはじめ関係者の皆さんには感謝を申し上げます。また、政策企画委員の徳岡さんにはいつもご指導をいただき、本当にありがとうございます。

近年、サワラやその若年魚であるサゴシは、丹後沖海域、京都府海域で漁獲高が増え、三年連続で漁獲日本一となり、とても喜ばしく思っています。とりわけ、サワラ、サゴシは、いわゆる生活習慣病の予防のためにとても有用な EPA や DHA などの栄養が非常に豊富で、サンマなどと比べても数倍の量当該栄養分を内蔵しているとのことで、健康ブランドで売り出せる魚として京丹後の新しい目玉にしていきたい。漁獲日本一に心から感謝したい。

本市は、112 歳の男性長寿日本一の木村さんはじめ 100 歳以上の方が人口当たり全国平均の 3～4 倍になるほどたくさん住んでおられ、長寿に恵まれたまちです。健康魚・サワラの地産地消を今後ますます進めて、長寿のまちをますます健康長寿のまちに。そして、健康長寿・京丹後にますます多くの皆さんにお越しいただいて、ますます生き生きとしたまちに。

サワラは「鱈」と書きますが、漁獲に感謝し地産地消を進め、京丹後に文字通り春を招く魚となりますよう心から期待をしています。